

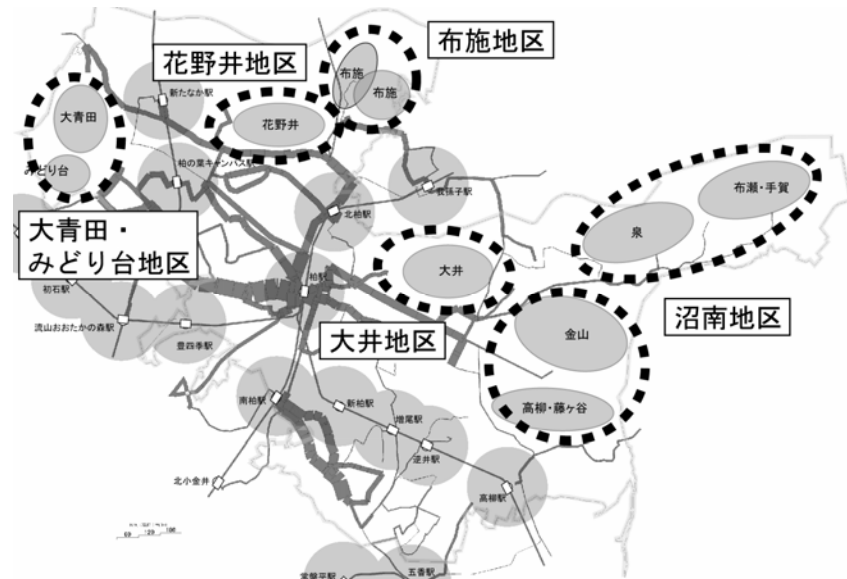


柏市のバス交通網整備計画

- 柏市のバス交通網整備計画については、公募による市民4人のほか、学識経験者、交通事業者、その他関係機関の参加による「柏市コミュニティバス運行調査検討会議」を設置し検討を進めてきました。また、検討会議でまとめた案をもとに実施したパブリックコメントでは、20人の方から、30件の意見をいただきました。(検討会議での検討経過、報告書の概要版、パブリックコメントの結果は市ホームページをご覧ください。)
- これらパブリックコメントの意見を踏まえ、このたび「柏市バス交通網整備計画」をまとめました。今後、この計画に基づき、実施可能な施策から順次行なっていくとともに、道路整備など長期にわたる事業とも整合を図りながら、継続的に全市的な移動しやすさの向上に向けて取り組みを進めていくこととしています。

- 柏市の交通環境は、つくばエクスプレスの開業や沼南町との合併による市域の拡大等により大きく変化しつつあります。こうした中、柏市においては今後急速に高齢化がすすむものと予測され、新市の移動の円滑化と日常生活を支える身近な交通手段としてバス交通の役割がますます大きくなってきます。
- 柏市はJR3駅を中心に放射状に路線バスが充実していますが、利用者の減少に伴い路線バスを維持していくことが難しい地域もあり、バス交通において課題を抱える地域も存在します。
- 検討の中では、バス停留所までの距離や人の動きに対するバス交通の状況などから、バス交通の課題地区を抽出し、市域の一体化の向上を図るため、より多くの課題を抱える市域の縁辺部(重点整備地区:下図参照)から対応を図っていくこととしました。

<重点整備地区>



- 計画策定にあたっての基本的な考え方は以下の通りです。

目標 全市的な移動のしやすさ(モビリティ)の向上

- 市の役割は、多様な交通主体それぞれの機能を活かし、連携・補完し合える体系づくり(コーディネート、情報提供等)
- 適正な役割分担のもと、市が財政的に負担する交通においても利用者や地域特性等を勘案したサービスの提供が必要
- 段階的な公共交通政策の展開が必要(優先順位)
- 公共交通の利用者は、必要経費の負担が原則(適正な受益者負担)

- このような基本的な考え方のもと、今回の計画の中では、厳しい財政状況の中でも持続的に移動の手段を確保していけるよう、道路整備などの計画を踏まえ、単に市が支援をしてコミュニティバスを走らせるということではなく、民間事業者との役割分担の中で、地域特性にも配慮しながら、乗合タクシーや教習所などの企業の送迎バスの活用など、多様な主体で移動の足を確保していくことを基本に進めることとしています。なお、具体的な運行計画の策定に際しては、使いやすさに配慮したルート設定や時刻表の編成に配慮していきます。具体的な事業計画については、次ページ以降に示します。
- コミュニティバスの運行準備や運行開始後のフォローアップなど、利用者や事業者との協働に配慮して取り組んでいくこととします。
- この計画に位置づけていない路線バスの充実などについても、利用者の状況を踏まえながら、全市的な移動しやすさの向上に向けて引続き協議、検討をしていきます。

◆柏市バス交通網整備計画

重点整備地区	バス路線	視点	路線バス等の運行計画案		施設整備	
沼南地区①	①手賀・布瀬方面を往復するバス路線	<ul style="list-style-type: none"> 既存バス路線との連携協力 道路整備を活かした効率的な運行 福祉バスの代替機能 	<ul style="list-style-type: none"> 乗継拠点を活用した移動の選択性の向上 一部直通便の運行 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者や事業者との協働による取り組みの推進 使いやすさに配慮したルートや運賃の設定、時刻表の編成 	<ul style="list-style-type: none"> 道路整備の推進 沼南庁舎横駐車場を活用したバス乗継拠点の整備 	
沼南地区②	②高柳駅方面へのバス路線	<ul style="list-style-type: none"> 福祉バスの代替機能 地域特性を踏まえた車両選定 				<ul style="list-style-type: none"> 既存路線バスとの役割分担を踏まえたコミュニティバスの導入 福祉バス機能を踏まえた②高柳駅バスとの相互乗り入れの検討 我孫子方面への既存路線バスの延伸可能性を検討
大井地区	③柏駅を往復するバス路線 ④北柏駅を往復するバス路線	<ul style="list-style-type: none"> 新市の道路整備を活かした沼南地区からの定時性や速達性の確保 柏下地区周辺の公共施設等へのアクセスの向上 既存路線バスとの連携協力 				<ul style="list-style-type: none"> 乗合ジャンボタクシーの導入 福祉バス機能を踏まえた①手賀布瀬バスとの相互乗り入れの検討
布施・花野井地区	—	<ul style="list-style-type: none"> 他の重点整備地区よりも近傍に路線バスが充実している 当面道路整備の予定なし 	<ul style="list-style-type: none"> 路線バスの一部延伸可能性を検討 自動車教習所送迎バスの優先的活用 布施地域路線バスの生活交通路線への位置づけによる存続要望 協働による持続可能な地域交通の検討 	<ul style="list-style-type: none"> バス停までの行きやすさを高めるための駐輪場の確保 		
大青田・みどり台地区	⑥市支援によるバス路線等の延伸	<ul style="list-style-type: none"> 福祉バスとの一部統合 ⑦江戸川台-柏の葉キャンパス駅方面バスとの連携協力 	<ul style="list-style-type: none"> 民間主導による路線バスの開設の検討及び市支援による一部路線の柏寿荘への延伸 	<ul style="list-style-type: none"> 道路整備の推進 		
	⑦江戸川台駅と柏の葉キャンパス駅間を結ぶバス路線	<ul style="list-style-type: none"> 民間主導による路線バス等の確保 ⑥江戸川台-柏高校方面バスとの連携協力 				
福祉バスの活用		沼南地区⇒コミュニティバスへの切替え その他の地区⇒高齢者の移動手段として、より効率的で効果的な運行への見直を検討				
企業送迎バスの活用		自動車教習所の送迎バスを利用して高齢者等の移動を支援するシステム(事前登録、決められた停留所での乗降)全市域での活用を念頭に、まず重点整備地区を通過する送迎バスを優先活用する。また、自動車教習所の実施状況を踏まえ、病院の送迎バスなどの活用の検討を進める。				

◆柏市バス交通網整備計画図

